

BASE FOODシリーズ累計会員数100万人突破

完全栄養^{※1}の主食等を開発・販売するベースフード株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役：橋本 舜、<https://basefood.co.jp>）は、2017年2月から販売している1食で1日に必要な33種類の栄養素がすべてとれる完全栄養食『BASE FOOD』シリーズにおいて、累計会員数が100万人を突破したことをお知らせします。



「かんたん・おいしい・からだにいい」。累計会員数100万人突破。

ベースフードは創業以来、「かんたん・おいしい・からだにいい」をコンセプトに、BASE PASTA、BASE BREAD、BASE Cookies、BASE Pancake Mix、BASE YAKISOBA、BASE RAMEN、BASE Pound Cakeと各種商品を開発・販売してきました。

2020年以降は主力ラインであるBASE BREADの新フレーバーを次々と発売すると共に、よりおいしさを追求したリニューアルも実施。また、BASE FOOD Deliシリーズとして冷凍食品（現在は終売）や、2024年には「BASE Pancake Mix」、2025年には即席麺タイプの「BASE YAKISOBA」「BASE RAMEN」、さらに大人のご褒美スイーツとしてより美味しさ追求した栄養バランスのよいデザート「BASE Pound Cake」を新発売するなど、常にアップデートを行っています。

これらベースフードの各商品は、コンビニやスーパーなどを中心に全国に取扱販売店が広がり、またTVC Mをはじめとする各種プロモーション、契約サポーターやアンバサダーなどを通じたPRなどを通じ、多くの方に認知していただく機会が増えたことにより、2024年7月時点で累計販売数は2億袋を突破。そしてこの度、定期購入者の累計会員数が100万人を突破いたしました。

近年の健康意識の高まりや完全栄養食の認知拡大、またタイパ（タイムパフォーマンス）へのニーズが高まる中で、健康意識が高い方、ダイエットやボディメイク中の方はもちろん、一人暮らしで自炊をしない方や忙しく働くビジネスパーソン、お子さまをもつご家族やアクティブシニアなど、「栄養バランスは気になるけど何を食べていいのかわからない」「もっと手軽に栄養バランスのよい食事を取りたい」という幅広い方々のニーズに応える商品として支持されています。

■スマートフード完全栄養食「BASE FOOD」とは？

「BASE FOOD」は、1食で1日に必要な栄養素の1/3がバランスよくとれる完全栄養の主食です。全粒粉や大豆、チアシードなど主に自然由来の厳選した原材料を使用しながら、栄養バランスとおいしさを独自のテクノロジーによる配合と製法で実現。たんぱく質や食物繊維、26種類のビタミン・ミネラルなど1日に必要な33種類の栄養素をとることができるスマートフードです。

2017年2月の販売開始から、BASE PASTA、BASE BREAD、BASE Cookies、Deliとシリーズを増やし、累計販売数は2億袋を突破(2024年6月末時点)、累計定期購入者数は100万人を超えました(2025年11月時点)。





■ベースフード株式会社 概要

当社は、「主食をイノベーションし、健康をあたりまえに。」をミッションに掲げ、2016年にスタートしたフードテック企業です。日本における完全栄養食^{*1}のパイオニアとして、「かんたん・おいしい・からだにいい」のすべてをかなえる新たな食を提案し、すべての人が食事を楽しみながら、健康があたりまえになる社会の実現を目指しています。

設立 : 2016年4月5日
 本社 : 東京都目黒区中目黒5-25-2
 代表者 : 橋本舜
 事業内容 : 完全栄養食等の開発・販売
 URL : <https://basefood.co.jp>

*1 1食分（BASE BREADは2袋、BASE Cookiesは4袋、BASE YAKISOBAは2個、BASE RAMENは2個、BASE Pancake Mixは1袋と卵Mサイズ1つ、牛乳(成分無調整)100mlを使用して調理した場合）で、栄養素等表示基準値に基づき、脂質・飽和脂肪酸・炭水化物・ナトリウム以外のすべての栄養素で1日分の基準値の1/3以上を含む。